



No. 175
令和2年2月20日

PTAいしかわ

発行：石川県PTA連合会 金沢市尾山町10-5 石川県文芸会館
<http://ishikawa-pta.jp>

主題

子どもたちのより良い成長を願い、大人自ら学び、行動しよう！

INDEX

- ・石川県PTA大会 1面
- ・表彰 4面
- ・記念講演 2面
- ・いきいき子育て 4面
- ・専門委員会 2面
- ・三行詩コンクール 4面
- ・地区別研究指定 3面

本日は第66回石川県PTA大会に大変ご多忙中たくさんの方々にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

先ほどは少年の主張というところで大変立派なスピーチを拝聴いたしました。私が同じ世代の時にあれくらいの志を抱いていたかというところと本当にその違いに愕然とする思いです。

さて時代とともに教育環境も変わり我々が子どもだったころよりは良い環境が間違いないと進歩して整備されてきていると思えます。教育レベルも当然上がっていると思えます。しかし、同時にやはり今ならではの諸問題、例えばネット環境の問題、ネットトラブルといったことが、また片方でやはり起こってくる。そういったことに対してポジティブに捉えて日々改善

石川県PTA連合会会長 紙谷 一成



あいさつ

発表の内容は、石川県健康運動推進本部のホームページ（子ども・若者活動推進「少年の主張」）で閲覧できます。

「美顔が見たい」



七尾市立七尾中学校三年 長谷 さくらさん

優秀賞

「ひと滴の力」



加賀市立立山中中学校三年 新家 彩穂さん

最優秀賞

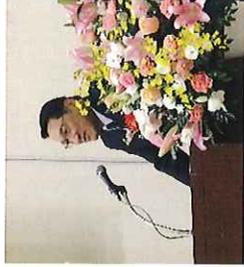
大会は中学生少年の主張の発表で幕が開けました。表彰式では功勞のあった団体個人と三行詩コンクール優秀賞受賞者が表彰されました。（4面に掲載）

第六十六回石川県PTA大会開かれる

令和元年11月30日(土)午後1時30分
地産産業振興センター大ホール

ご祝辞

石川県教育長 甲新太郎氏



本大会がこの様に皆さんのPTAの方々のご参加を得て開催されますことを心からお慶び

していくそういう努力が、気づけば振り返ってみると年を追って階段を上るように環境が向上していつているという結果になると思います。とにかく我々は保護者として謙虚に学ぶ姿勢を持って、日々改善に取り組んでいかねばならないのではないかと思います。

今の時代、PTA活動は過渡期だと思います。単Pそれから市町P連、県P連そして日本PTA、それぞれの組織に見合った活動が求められる時代です。とにかくポジティブにそして今ある問題にしっかりと注力して改革を進めていきたいと思っておりますので、皆様方もご協力をよろしく願います。

有害情報から子どもたちを守るために

- ☑ 保護者は、子どものインターネット端末の所持や利用に関して責任を持ち、「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」を設定しましょう。
- ☑ 家庭でインターネットの利便性や危険性を話し合い、子どもと一緒にルールをつくり、守りましょう。
- ☑ 子どものインターネット端末の利用時間は、夜9時までを基本としましょう。

を申し上げます。（中略）

さて昨年のこの場で教員の多忙化改善についてお願いをしました。昨年度・今年度と取り組むも2年目に入つて一年半多忙化改善の取り組みを進めて参りました。皆さんにご理解とご協力をお願いしたこともございます。少しその後の結果、成果についてご報告をさせていただきたいと思えます。

(以下要点)

- ・中学校では、昨年は部活動で週2回休む（土日と平日1回）取り組みを足並みそろえられた効果があり時間外勤務が減った。
- ・今年度は2年目に入り部活動で拡大することはできなかった。
- ・業務改善、無駄な仕事を省く取り組みにより何とみ前年度より月平均当たりの時間外勤務時間が減少した。
- ・大きな目標の過労死ラインといわれる月80時間以上の時間外勤務をする先生をなくすことについては、確実に減っている。小学校では、10%を切るまでになった。ただ中学校は、まだ3人に1人いる現状です。
- ・先生方は、無駄な仕事を省くと、その分を子供と向き合う時間とか、教材研究に時間をかけるとか、仕事をシフトさせるようにトータルの勤務時間が減らないようだ。
- ・ただ、時間外勤務時間が少ない先生方と100時間を超える先生方がある。教育委員会も一生涯命支援して業務の平準化を図っていききたい。
- ・時間外勤務時間を減らすには、中学校は明らかに先生の数が足りない。せめて中学校だけでも教員定数の改善を

図つていただきたい。

いろいろな場面で国にお願いをし、5年後、10年後の姿を示して欲しいと。今でも先生の働き方がブラックのイメージが定着してきている。いろいろな要因があるだろうが、教員採用試験倍率が1.2年急激に下がっている。この状況を放置しておくとう優秀な人材が、先生を指ささなくなる。

私も行政の立場で様々な機会をお願いし、また陳情する機会がありますが、またPTAの皆さんにもいろいろな場面で学校現場への支援だけではなくて定数改善に向けたいと思えます。

さて、話は変わり・・・

全国学力学習状況調査結果では、石川県の教育の質、学力の面では全国トップクラスであることが確認できた。

ネットトラブル（事件に巻き込まれる、加害者になる）や不登校など課題も多い。

これらを解決するには、学校現場だけでなく地域あるいは家庭・保護者の皆さんと一緒になつて引き続き心豊かなたくましく生きる力を付けられるように学校教育活動全体の中で、私たち教育委員会関係者も頑張つて参ります。

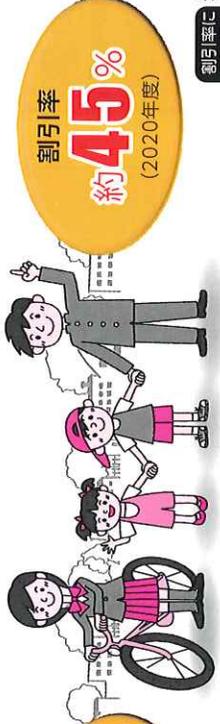
最後になりましたが、本日の大会が盛り多きものとなりますよう、そして石川県PTA連合会また単Pの皆さんの今後益々のご活躍とご多幸を祈念しませていただきます。



小中学生総合保障制度

(子ども総合保険+自転車総合保険)

石川県PTA連合会



割引率 約45% (2020年度)

加入実績 約16,480名 (2019年度)

自転車条例対応

金沢市では、自転車損害賠償保険の加入が義務化されています。

学校の休みの日でも

大切なお子さまを補償期間(保険期間)中、1日24時間補償します

[5]受幹事保険会社



AIG損害

[担当保険代理店]

アイ・アイ・エス株式会社
金沢市北安江2-24-8

株式会社ライフブレイン
金沢市駅西新町3-9-24 TYビル2F

株式会社セーフティゲート
金沢市横川17-50-1 87ビル横川18階

エフピーージャパン株式会社
七尾市川原町28 AMANOビル2階

AIG損害保険株式会社 金沢支店
〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階
☎076-222-0005 (平日9:00~17:00)

割引率について

パンフレットで案内している保険料の算出基準である保険料(加入者数20名未満の団体に掛ける保険料)に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に応じて決定します。次年度以降、割引率が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

・加入書類は2020年度入学者式・始業式後等に学校を通じて配布します。(一部地域を除く)

・既にご加入されている方は、3月頃に[自動更新のご案内]を郵送しますので、ご確認ください。

・制度の詳細につきましては、各学校で配布されるパンフレット/重要事項説明書をご確認ください。ご不明な点がございましたら上記の引幹事保険会社までご連絡ください。

記念講演

「AI時代における大人(保護者、先生)の役割とは」

講師 藤原 和博氏

教育改革家 元リクルートフェロー



(以下、限られた紙面のため講演要旨となります。)

今日千五百回目をの講演です。毎回やっている儀式みたいなものなのですが、私藤原はある歌手に似ています。それは誰でしょうか？どうぞ「さだまさし」ほぼ一致しちやつた感じですね。関西でやると、なぜか合村新司が一部混じるのです。その「さだまさしさん」とは二七歳の時に出会っています。

◇学校での取り組み

さて、それ以来「リクルートのさだまさし」が二〇〇三年から、杉並区立和田中学校の校長を五年やりました。これは東京都では義務教育初の民間校長で校長が本気でマネジメントした場合どこまでできるかやってみました。私が和田中に行った頃は学力的に厳しい状況があつて、区内23校中、21位くらい成績を上下してしましました。それが五年間で英語はトップに。私が退任後八年目で英数国ともにトップになりました。その手法の中で当時、指導要領は数学と英語が週三コマだったのですがそれを機に50分授業を45分にして四コマまでにしたのです。二年目から、そこが分岐点で成績が上がっていき、ということがあつたのですがそれを国会でも証言しました。英語が三コマだと「My English」みたいに反復

して覚えなきゃならない変な化みたいなのが覚えられないので学力が上がるわけがないです。それで現在の指導要領は和田中方式を採用して英語も数学も週四コマになっています。

(注)数学中2は三コマ その後私は去年の三月まで生徒数が千人規模の奈良市立一条高校の校長でした。基本のやり方は学校を開く地域社会とともに協働的が基本なのですが、学校を開く時に授業そのものも開こうという思想で、生徒の79パーセントがスマホを持っているので、まだ持っていない子には貸出しすればいいということ、全員自分のスマホを授業に持ち込ませ、WiFiに繋ぎつばなしにしました。授業では先生の言ったことで分らないことをすぐ検索してもよいこと、それから質問したり意見だったり手を挙げられない生徒が多い中で、それよりは今の子は要するLINEをほとんど100%やっていますし自分の気持ちとか自分の状況をババツにすると、自分より打つ方が速い。言葉を見をその場で打つて、それをスクリーンに表示するといいうトレーニングシステムですと、授業が終わった直後に今の授業がどれほど良かったかわかったか、よくわからな「わからない」の四段階評価ができます。スマホから二秒で取れますのでそれがグラフにもなる。おそれなくその方法は全国的に広まると思います。私の退任後、東京都が見学に来て二〇二〇年

から都立高校ではこれが標準になり、二〇二〇年代の後半になれば中学生まではほぼをやつていっていることに絶対なと思います。

◇これからの仕事のヒント

なくなる仕事つて言つた時、その典型でどんな仕事がこの二十年でなくなつたかを発想します。駅の改札で昔はチヨキチヨキチヨキチヨキ物理的にチケットを切つていました。今は改札に人がいなくなりました。なぜでしょう。それは「仕事の内容」として、単純作業たつたからです。

車掌はどうでしょう。何号車に酔つて払いがいて暴れ特急で走つていて間の駅をすつ飛ばしているのだけども病人が出たらやはり止まつて搬送しなきゃならない場合もあります。止まるのか進むのか判断する、判断したことに對して責任を取る。そこを考えると車掌つて結構想定外のことに対応します。これはやはり人間がやることなのでロボットが責任をとるという事は当分ないと思います。

◇生きる力の三要素

生きる力として、土台の基礎的人間力(体力・忍耐力・精神力など)、加えて情報処理力(知識技能:国語・英語・数学・理科など)と情報編集力(思考力判断力表現力:コミュニケーション・リテラシーなどが考えられます。車掌の仕事から考えると、基礎的人間力の部分とそれからの情報編集力の部分と役割だし、むしろ親自身が自分の人間力とそれから情報編集力を鍛えることが大切

です。情報編集力の中で一番大事なのがコミュニケーション能力ですが勘違いしている人がいっぱいいるけど「タテの関係」の親子が仲良くてもつきません。「タテの関係」は基本的に上下がはつきりしていますから、従うか反発するか、の二者択一になりがちでコミュニケーション

能力を鍛えるのにふさわしくないのです。「ヨコの関係」の友達同士も実はLINEやFacebookにどれほどお友達があつてもコミュニケーション能力とは全然関係ありません。何故か？そういうお友達はみんな同じゲームをして、同じテレビ見て同じ価値観でやつていから言わなくても分かる。そうではなくてコミュニケーション能力とは考えの違う人に自分の考えや気持ち伝えて相手に動かすまでの能力のことを言うので、価値観の違う利害関係のない「ナナメの関係」の第三者、第三者といふのはお兄さんお姉さん、おじさん、おばあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、三世代同居がいいと思います。親子の縦の関係性から友達の横の関係をコミュニケーションを鍛えた人はいないと思います。先輩後輩との関係とか職場の直属の上司じゃないか、他の部門の上司だったり、そういう人にメンターが出てそれでコミュニケーションを鍛えたと思います。

◇理元から離す

そこで提案ですが、中高等学校大学でも絶対留学を親元から離して、別に海外じゃなく国内でもいいです。理想的には海外に二年以上。一年だとごまかせるけど、二年行くとだいたい財布盗まれるし、寮で同室の子と夜通し語り明かすとか、お金貸してほしいとか自分で交渉するし、出来ないことが起きるので、留学を勧めています。

海外留学をお母さんお父さんに反対された時大体、ナナメの関係の人が支えるのです。おばあちゃんだったり、親戚のおじさんだったり。この留学先にお母さんが一緒に行ってしまおう。これ絶対やめた方がいいです。お母さんたち我が子を一生面倒見るのは無理でしょ？ *「10年後、君に仕事はあるのか？」(タイヤモンド社)で講演内容を深めることができます。

(文責 県PT連)

専門委員会 活動報告

総務委員会

委員長 桶川 治秀

今年度の総務委員会では、会員の減少を見据えて将来の石川県PTA連合会の組織としての在り方について検討し、併せて各市町PT連等とPTA活動の情報共有と「小中学生総合保障制度」の適正な運用に努めて参りました。

今後も私たちは継続的に議論を重ね、急激な時代の変化に迅速かつ柔軟に対応し、よいPTA運営ができる組織になるように改革を押し進めたいかなければなりません。引き続き皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

研修委員会

委員長 浦 達也

研修委員会として6月に単P役員研修会、9月の校長会との懇話会では若手教職員の育成と取り組みについて、10月の県教委との懇話会では昨年から教職員の働き方改革の状況と今後の取り組みについて話し合いを行いました。

今後も学校教育方針の理解を深めより良い教育環境や活動を推進し変わりゆく社会の変化に合った会員の学びと教育活動の支援及び企画運営を行って参りますのでご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

子ども教育環境委員会

委員長 中村 美幸

子ども教育環境委員会として毎年、地区別研究発表会の会場にてネットモラルキャラバン隊として会場の皆さんに講話をしています。

今年度は時代に即したネットモラルの啓発内容に講話文を一新し、各五会場を回りました。短い時間でお伝えするのは難しいですがネットモラルの大切さをこれからも発信していけたらと感じています。

また三行詩コンクールの審査もこの委員会の業務です。今年もたくさんのご応募ありがとうございました。とても秀逸な作品ばかりで審査が大変でしたが、心温まる三行詩に委員一同感動しました。来年度もご応募お待ちしております。

いしかわネットワーク委員会

委員長 宮森 恒成

広報委員会から名称変更をした今年度「広報紙PTAいしかわ」を年二回発行し、原P連の活動を詳しくお伝えするとともに、ホームページにて6月の「単P役員研修会」、11月の「県P大会」の速報アップや、各種大会行事のタイムリーな告知・報告をいたしました。

また、広報紙コンクールの審査・掲示・表彰を通し、単位PTAの広報活動の活性化に繋がる情報発信をいたしました。

今後ともホームページ・広報紙・広報紙以外の広報活動など、それぞれの特長を生かした情報を発信してまいります。

家庭教育委員会

委員長 山崎 綾子

今年度は年間3回の委員会を開催し、第1回は、各市町PTA委員の方々と意見交換しました。第2回は、チエイク更家公認ウォーキングスタイルスト宇多田田さんを講師にお招きし「歩き」をテーマに自身の歩き方の質を見直しに取り入れやすい運動を行い、最後はきれいで素敵な歩き方を身につける事ができました。第3回は、各市町PTAの活動報告をもとに、一年間を振り返りました。ご意見を来年度の取り組みに生かしていきたいと考えております。

World's Analog Game with Joy Education! (世界的アナログゲームで楽しく知育!) Advertisement for a board game event.

Children's Development Support Activity (児童発達支援事業) Advertisement for a children's activity.

〒921-8031 金沢市野町3丁目1番10号 野町ハルエ2階

TEL/FAX 076-244-2112

TEL/FAX 076-281-6277 (事務局: 中島盛内)

地区別研究指定発表会から

小松市立 芦城小学校 P T A

研究主題

芦城小学校の歴史
「地域とともに歩んだ225年」

特色ある活動

1. 「芦城つ子夏祭り」

平成五年、本校創立三百年祭で行われた記念夏祭りが、運営方法や内容の検討を行いながら今まで続いています。

夏祭りには「地域のつながりを深め」「子どもたちの主体性を育てる」というねらいがあります。

ブロック・クリーダー・サブリーダーを中心に、コーナーの企画から当日の運営までたくさ

んの会員が関わります。今年度は、事前に行ったコーナーの看板作りに、子どもたちも

たくさん参加しました。子どもたちも地域の

一員です。自分たちのブロックのコーナーに

たくさんの人に来てくれるよう、大人と一緒に考える姿が見られました。

こうしてできた地域・親子のつながりは、祭り当日には更に深まりました。

2. ブロック懇談会

各ブロックがテーマを決めて話し合うことで、地域のつながりが深まります。そして、地域全体・保護者全体で「子どもたちを見守る」意識も高まってきています。



白山市立 湊小学校 育友会

研究主題

育友会が主体となり、地域内のつながりを深める

特色ある活動

◇羨みあひ夏まつり

青年団の消滅とともに途絶えていた地域の夏祭りを、二十年前に育友会が中心となって復活させました。育友会が主体

となり、各種の公民館など各種団体・地域の皆様とともに開催する手づくりの夏祭りです。

今年も、育友会が会場の設営・模擬店・お楽しみ抽選会などを運営しました。

また公民館の模擬店や社会福祉協議会の花火なども大好評でした。

メインイベントである盆踊りのために、地元の民謡会から全校児童や地域の

方々が踊りを教わる練習会も行いました。当日は民謡会の生演奏・生歌の披露や

歌謡舞踏サークルの皆様も参加もあり、輪のまわりには踊り手の輪が何重にも

なっており、華やかで大いに盛り上がりました。

多くの保護者が関わるとともに地域の方々のご協力もいただいている大変有意義な催し

で、毎年児童や保護者はもちろん、地域の皆様も楽しみにしています。



金沢市立 泉野小学校 育友会

研究主題

つなげて広げる地域の絆
みんなで育てるひらぎっこ子

特色ある活動

1. 朝のリサイクル運動とあいさつ運動の連携

これまで別の日に行っていた高運動を同日にする事で、1人でも多くの保護者に参加していただき、あいさつの励行やリサイクルへの関心はもとより、子どもたちの交通安全を見守りながら地域防犯に繋げる事を狙いとしています。

2. ひらぎ親子スキー教室

今年度は「保護者・学校・地域と関係機関をつなぐ」ために、例年発行している学校報で、日頃から学校やPTA活動を支えてくださる地域の方々やボランティアの方々を紹介するコーナーを新設しました。

このような形で取り上げることで、地域の方々の温かい心に触れ、当たり前では「ありがとう」の感謝や思いやりの心が少しずつではありますが児童に根付いてきていますと感じています。

保護者の方々に好評です。学校の先生や友達と滑るスキー教室は子ども達にとって特別な体験となっています。

ボランティアに近いかたちで協力してくださるS A J (全日本スキー連盟) 指導員によるグループ講習が特徴です。軽動で金沢にいられた方や経験は無いけれど子どもにスキーを体験させてみたい保護者の方々に好評です。

学校の先生や友達と滑るスキー教室は子ども達にとって特別な体験となっています。

ボランティアに近いかたちで協力してくださるS A J (全日本スキー連盟) 指導員によるグループ講習が特徴です。軽動で金沢にいられた方や経験は無いけれど子どもにスキーを体験させてみたい保護者の方々に好評です。

七尾市立 東湊小学校 P T A

研究主題

東湊つ子の安全を守り、思いやりの心を育てよう
「保護者・学校・地域と子どもをつなぐPTA活動」

特色ある活動

1. 親子でミニトナリ

本校は平成27年度と30年度の2段階で統合して現在に至っています。互いをもっと知ることや思いやりの心が育つことを願い、人間関係づくりのコミュニケーションツール「アドジャン」を取り入れました。

アドジャンはお題に沿って、自分のことを話したり相手の話を聞いたりするゲームです。これによって会話のきっかけが生まれ、次第に相互理解が進むことで親睦の輪が広がり、「保護者・学校・子どもをつなぐ」ことができてきました。

2. 地域人材の活性化

今年度は「保護者・学校・地域と関係機関をつなぐ」ために、例年発行している学校報で、日頃から学校やPTA活動を支えてくださる地域の方々やボランティアの方々を紹介するコーナーを新設しました。

このような形で取り上げることで、地域の方々の温かい心に触れ、当たり前では「ありがとう」の感謝や思いやりの心が少しずつではありますが児童に根付いてきていますと感じています。

保護者の方々に好評です。学校の先生や友達と滑るスキー教室は子ども達にとって特別な体験となっています。

ボランティアに近いかたちで協力してくださるS A J (全日本スキー連盟) 指導員によるグループ講習が特徴です。軽動で金沢にいられた方や経験は無いけれど子どもにスキーを体験させてみたい保護者の方々に好評です。

学校の先生や友達と滑るスキー教室は子ども達にとって特別な体験となっています。

輪島市立 輪島中学校 P T A

研究主題

地域と連携しふれあいを
通じた生徒の育成

特色ある活動

1. 「小中合同バザー」

輪島中学校は、松陵中学校・上野台中学校・三井中学校の3校が統合して、平成26年4月に開校しました。また、校区には6校の小学校があります。保護者の交流を行うことを目的に小中合同バザーを行っています。小学校PTAと合同でバザーを行うことで、小学校間の保護者の交流や中学校と小学

校の保護者の交流ができて、入学後のPTA活動がスムーズに行うことができている

2. 親子挨拶運動

保護者に学校への関心を高めてもらうことや生徒との元気な挨拶を交わすことを目的に、毎週水曜日に部活動単位で親子挨拶運動を行っています。校門から生徒玄関までを挨拶ロードと名付けて、生徒と保護者、教職員と一緒に大きな声で挨拶運動を行っています。

課題別研究指定 白山市 P T A 連合会

◆研究主題

「PTAの活性化」

◆ねらい

市P連が、またそれぞれの単Pが活性化するために、まずは多くの会員がこのPTAのネットワークに参加していただかなければなりません。本年度はより多くの会員が参加していただく事を目標に活動をいたしました。

◆主な取り組み

例年、会長を中心とした役員によりテーマを選定し、そのテーマごとに委員会を設け、市内各校より常任委員に集まっていたいただき活動していただきましたが、本年度は地域ごと(松任地区・美川地区・鶴来山麓地区)に委員会を設け、それぞれの常任委員が集まりやすい場所として、テーマの選定から事業に至るまで委員メンバーに活動を委ねました。

◆取り組みの成果

地域ごとの開催で、例年と比べ委員会回数も増え、より一般会員が参加しやすい事業、普段知ることができない興味のある事業がそれぞれの委員会で誕生いたしました。

①「親子で謎解きウォークラリー」親子参加型事業

記号を頼りに、松任地区の名所めぐり、地域をもっと知っていただく事業

②「知って・学んで・楽しむ親子「食」体験」親子参加型事業

小松菜の収穫体験、料理の試食会、学校給食の取り組みや紹介を行い、親子でもっと「食」が楽しくなる事業

③「教えて・先生」保護者が先生について、理解を深める研修会

普段保護者が知らない先生方の仕事について教頭先生にお話をいただいたことができました。

これらの事業には、多くの一般会員に応募いただき開催することができました。

この市P連の活性化が各単Pの活性化のきっかけとなる事を期待いたします。

ひらめく力 育てます!

見学・体験学習受付中

全珠連のそろばん学習

全国珠算教育連盟 石川県支部

お問い合わせ ☎ 076-252-8881

さあ、台まぐお近くの教室へ

全珠連 石川県支部

実力開花宣言

無料体験授業随時受付中!

育英の春期講習

新しい日程は WEBで!!

早期申込割引 3/12(木) 3/19(木) 22:00まで 1,100円割引!!!

お申し込み・お問い合わせ ☎ 0120-115557

平日/13:30~22:00 日祝/10:00~17:00

金沢育英センター

